

広報

2016 9 No.530

おおくま



5年越しの我が家

お盆に町内で特例宿泊

おおくま点描

町役場大川原連絡事務所前の栗の木に、栗が実つていました。

栗といえば、町内では野上の「一俵栗」がよく知られています。一俵もの実が採れるという言い伝えが残る大木で、見る者を圧倒する存在感です。涼しい山中にあるためか、大川原の木と比べると実はまだ小ぶりでした。

撮影したのは8月の上旬。うだるような暑さの一日でした。まだまだ青々とした実でしたが、秋の訪れを感じさせました。



目次

- ③町内初の特例宿泊
- ⑥相馬野馬追祭
- ⑧ふるさとかわらばん
- ⑪教えておおちゃん放射性物質
- ⑫絆おおくまふれあい通信
- ⑯まちの話題
- ⑰お知らせ
- ⑲おらかるど
- ㉗地域包括支援センターから
- ㉙ほけんだより
- ㉛町民掲示板
- ㉜町長室から



クイズ「目指せ！おおく MASTER ★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・大熊町の観光名所で、動物の背が名前の由来となっている場所は？

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・「いっきあう」とはどんな意味？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

✉ kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp

特町内初泊の 特例宿泊

8月 11 ~ 16 日
大川原、中屋敷

大熊で初めての特例宿泊が、お盆に合わせた8月11日から16日まで、居住制限区域の大川原地区と避難指示解除準備区域の中屋敷地区で行われました。対象となつたのは両地区の141世帯383人。このうち12世帯34人が避難後初めて、住み慣れた我が家で水入らずの夜を過ごしました。

町は13、14の両日、大川原字南平の佐藤右吉さん（77）に同行し、ご自宅での様子を取材させていただきました。



泉沢仁司さん（64、大川原字南平）



8月11日から16日までの期間いっぱい申し込んだ。朝日が昇るのを見ながら犬の散歩をした。日中は布団を干したり畑を耕したりして過ごした。浜風が気持ちいい。気の向くままの時間は、仮設住宅での暮らしを忘れてしまう。戻っていいよと言われたら、すぐに戻りたい。たとえ誰も戻らなくても。

新妻篤子さん（88、大川原字西平）



以前から来たいと言っていたひ孫が大きくなったので、墓参りがてら宿泊した。墓地でたくさんの知り合いに再会した。ここに嫁いで約60年。住んでいた頃は「こんな田舎」と思っていたが、静かで隣近所に気兼ねすることもない。懐かしくて、このまま残りたい。これからもこういう機会がほしい。

特例宿泊した方の話

佐藤さんは町の委託を受けて町内をパトロールする「大熊町見回り隊」の隊員で、月の約3分の1は町内に入つてパトロールに当たっています。自宅は会津若松市の仮設住宅で、隊員が利用する広野町の宿泊施設に泊まりすることもあり、3市町を行き来する毎日を送っているそうです。

今回の特例宿泊では妻タミさん(74)とともに、8月13日から16日まで自宅で過ごしました。13日朝、自家用車のトランクルームに食料品や飲み物などを詰め込み、会津若松市の仮設住宅を出発しました。途中、田村市内のスーパーに立ち寄り、生鮮食料品を買い足して4日間の滞在に備えました。長女夫婦や佐藤さんの妹夫婦たちが訪れるため、買い込んだそうです。

大熊町内に入ったのは午後1時過ぎ。町役場大川原連絡事務所で受け付けし、線量計や緊急連絡用の見守り機能付き歩数計などを借りました。自宅に着き、雨戸を開けたり床の拭き掃除をしたりしていると、親戚が続々到着しました。タミさんは、お盆には必ず振る舞つていたという天。ふら料理に取り掛かりました。材料はインゲン、ナス、サツマイモ。手際よく調理し、持参した刺身や酔の物、サラダ、漬物などと一緒に食卓に並べていきました。



町内初の 特例宿泊の



町など受け入れ態勢

特例宿泊の期間中、町は町役場大川原連絡事務所に職員を24時間待機させて緊急時に備えました。また、特例宿泊を申し込んだ町民向けに「特例宿泊のしおり」を配り、事前に準備が必要なものや滞在中の注意事項などを周知しました。町消防団も夜間、団員が交代で大川原第一集会所に待機。ポンプ車で大川原、中屋敷の両地区を巡回して火の用心を呼びかけました。双葉署、富岡消防署も期間中のパトロールを強化して不審人物の侵入などを警戒しました。



午後6時過ぎ、そろって夕食の時間となりました。乾杯の時、佐藤さんは「今日は集まってくれてありがとう」と短いあいさつをしました。「5年ぶりに兄弟や親戚が集まつてくれて、とてもうれしい。もっと早くこういう機会があつてほしかつたが、國の方針だから仕方ない。震災前はお盆に毎年こうして集合していた。震災後も仮設住宅でお盆を過ごしたが、狭いので立ち飲みしている人がいた。火気の取り扱いに気を遣つてしまい、揚げ物などは満足に振る舞えなかつた。やつぱり自宅はいいな」と話していました。

その後は思い出話をしたり、同じく特例宿泊をしていた隣家を訪ね合つたりして、にぎやかに夜は更けていきました。

特例宿泊について 町長・渡辺利綱

今回、特例宿泊の対象となつたのは大川原、中屋敷地区だけで、多くの皆さんが暮らしていた地域は対象外でした。それだけに、それぞれに複雑な思いがあることは承知しています。

「戻りたい人が少ないのに無駄だ」という声をいただきました。しかし一方で、一日でも早く戻りたいと思っている人もいて、できる限り戻れる環境を整えるの

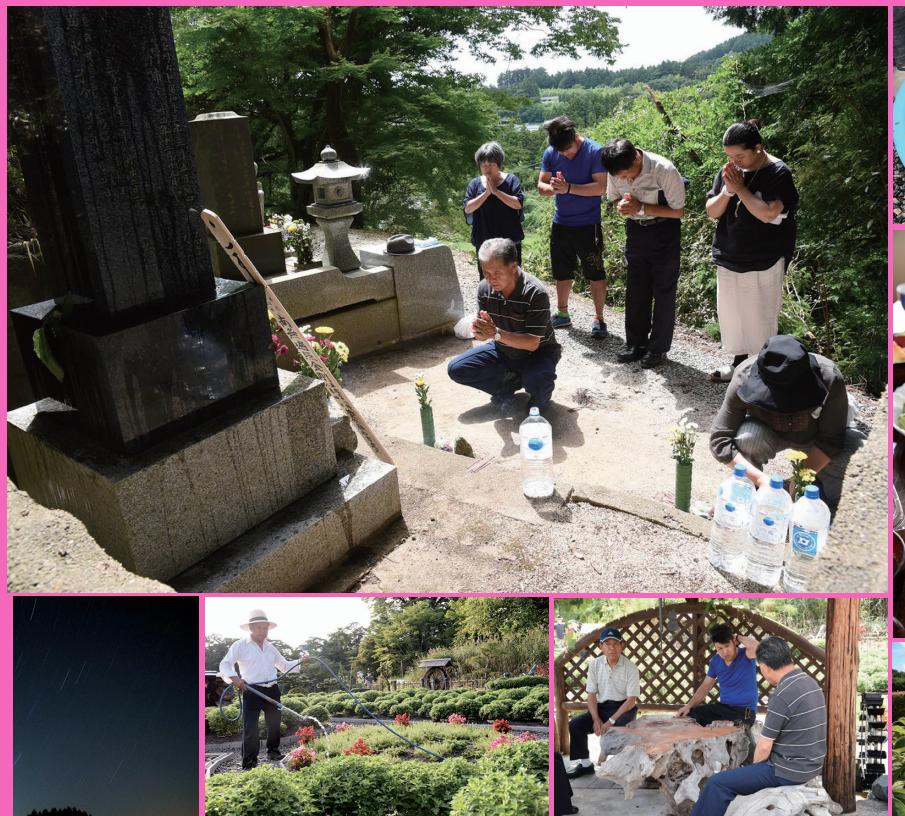
は行政の使命です。環境が整つたからといつて帰還を強いるものではありません。しかし将来、古里に戻つてみたいと思うかもしれません。

「大川原や中屋敷ばかりに力を注いでいる」とのご指摘も受けました。一部で除染が進んでいるとはいえ、帰還困難区域の町土回復は先が見通せません。眞の帰還とは自宅に帰ること。自宅で気兼ねな

く寝泊まりできる場所を少しでも広げていく。その努力を続けるとしか今は言えません。

力不足は承知しています。ただ、町土を取り戻す歩みは、今後も立ち止まるこどなく続けていきたいと考えています。

なお、次の特例宿泊を9月21日から25日まで実施します。対象は大川原と中屋敷の両地区です。



翌14日は早朝から庭に水やりをして自宅での一日をスタートさせました。かつては畠でしたが、震災後そのままにしてすっかり荒れてしまつたそうです。「このままではいけない」と手入れを始め、今では約300株の菊を育てています。9月には五色の花が咲く予定です。時間を見つければ少しずつ手入れしてきた庭は、砂利やブロック塀で整然と区分けされています。「ここを通りかかる人が、よし自分も帰つて何かするぞと思つてもらえれば」と話しました。

遅めの朝食時には、おはぎが振る舞われました。朝食後、庭のベンチで語り合う様子は震災前と変わらない風景です。午前のうちに近くの墓地へそろつて出掛け、先祖代々の墓にお参りしました。その後、親戚の皆さんのが帰り、夫婦だけで自宅での時間を過ごしました。

遅めの朝食時には、おはぎが振る舞われました。朝食後、庭のベンチで語り合う様子は震災前と変わらない風景です。午前のうちに近くの墓地へそろつて出掛け、先祖代々の墓にお参りしました。その後、親戚の皆さんのが帰り、夫婦だけで自宅での時間を過ごしました。

大熊の女性たち 相馬流れ山踊り

7月の相馬野馬追祭で、大熊、双葉両町の女性たちが「相馬流れ山踊り」を披露しました。両町が相馬流れ山踊りを担当するのは、震災後では初めて。避難先から集まって練習を重ね、見事な舞いで祭りのムードを盛り上げました。





相馬野馬追には標葉郷
大熊町騎馬会から武内敏
英教育長（副執行委員長）、
鈴木清彦さん（勘定奉行）、
坂井常雄さん（副軍師付
組頭）、吉田昌平さん（騎
馬隊）が出場しました。

このうち吉田さんは甲
冑（かつちゆう）競馬と
神旗争奪戦に出場。甲冑
競馬で一着になり、神旗
争奪戦では一番旗をはじ
め御神旗3本を獲得する
活躍でした。

神旗争奪戦で吉田さん一番旗

保存会の東海林雅子会長は「いい思い出になつたとお礼を言われてホッとしました。これからは仲間と月1回で集まって絆を深め、6年後また皆さんと踊りたいですね」と話していました。

本番は7月24日、南相馬市原町区の雲雀ヶ原祭場地。両町の76人は陣笠、陣羽織姿で息の合った演技を披露し、観衆を魅了しました。大役を果たしたメンバーは、みな感無量の様子。

担当した大熊町相馬流れ山保存会のメンバーは、今年2月から本格的な練習を行つてきました。全体練習や双葉町と合同で練習する機会は限られましたが、伝統を守るという思いのもと、心一つに動きを合わせました。



町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。
今回は、熊川地区の海岸の災害復旧に向けた測量調査等について紹介します。

かわらばん

大熊町役場会津若松出張所

☎0120-26-3844

いわき出張所

☎0120-26-5671

熊川地区の災害復旧に向けた測量調査を実施します

ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

○調査範囲

（左図の赤枠で囲んだ区域）

○調査期間

平成28年9月12日～
平成29年3月24日



環境省 除染と 家屋の解体申請相談窓口

○除染の相談

問 環境省 現地除染相談室

☎0120(360)1111

問 福島環境再生事務所

会津支所
☎0242(23)7970

○被災家屋の解体申請の相談
対象区域は大川原地区、中
屋敷地区的全域および下野上
地区で現在除染を行っている
区域です。

問 福島環境再生事務所
会津支所
☎0242(23)7970

中間貯蔵施設 保管場への輸送

○除染土壤等の輸送について
(7月11日～8月10日)
大熊町南平地区、富岡町、
楢葉町から中間貯蔵施設の保
管場への輸送を行いました。

また、町有地への学校など
からの搬入では、郡山市の中
学校からふれあいパークおお
くまへの輸送を行いました。

問 福島環境再生事務所
中間貯蔵施設等整備事務所
調査設計課

☎024(563)1293
問 福島環境再生事務所
環境対策課

家屋損壊調査

除染をする区域の家屋の解
体を希望する場合は、必ず損
壊状況調査（家屋調査）が必
要です。

手続きは簡単ですので左記
までご連絡ください。

問 会津若松出張所
税務課

町の今、お伝えします

るさと

○水路の復旧工事（写真・右）
災害で壊れた水路の復旧工事が進められています。修理され水が流れるようになった水路から聞こえる水音に、特例宿泊をされた町民の方から「癒された」とお褒めの言葉をいただきました。今後とも町内の水路の復旧工事を進めてまいります。



5年ぶりに復旧した水路

問い合わせ出張所
復興事業課

町内パトロール通信

復興事業課では、町道・農道等を中心に、毎月町内パトロールを実施しています。今回は水路の復旧工事と昔虫取りをした木を紹介します。



カブトムシのメスを発見

○子ども時代の夏の思い出（写真・左）
パトロール中に、昔虫取りをした木を見つけました。カブトムシは一匹だけでしたが、馴染みの木を見上げて、子ども時代の夏を懐かしく思い出しました。

パトロール中に、昔虫取りをした木を見つけました。カブトムシは一匹だけでしたが、馴染みの木を見上げて、子ども時代の夏を懐かしく思い出しました。

現地に足を運ぶことで得られるものがあるという学校側の強い想いから、今年も研修の地に大熊町を選び、視察研修が実現しました。

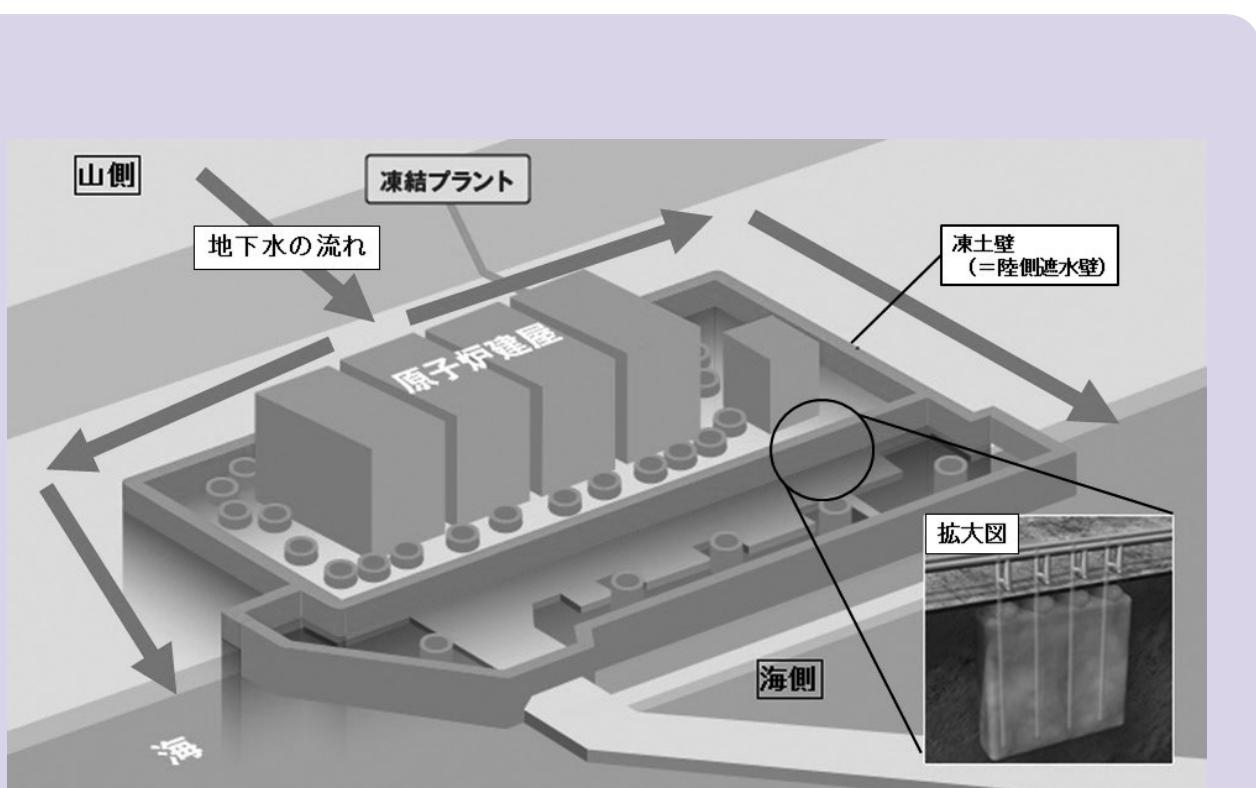
高校生たちは、被災時の町職員の体験談や震災以降の大熊町の説明に対し、真剣に耳を傾けていました。

説明終了後には、「避難所で必要とされたボランティアはどのような作業をしていたのか」「なぜ避難先を何度も変更しなければならなかつたのか」など熱心な問い合わせもありました。

いつ発生するか分からぬ災害に対し、未来の医療従事者としてどのように対応すればよいか、高校生たちは「被災地」を肌で感じ取っているようでした。



千葉県立東葛飾高校 医歯薬部
1年生40名が大川原地区で視察研修



山側から流れてきた地下水は、凍土壁に当ると図のように分かれ、凍土壁に沿って進み、そのまま海へと流れます。

凍土壁は通常、下水道や地下鉄の工事で短期的に地下水を止めるために使用されるのですが、今回の凍土壁は1～4号機の建屋をぐるりと囲み、総延長約1.5km、凍結配管約1,550本と、他に類を見ない規模のしくみです。配管には、約-30℃の冷却材が流れおり、土中の水を少しづつ凍らせ、最終的には拡大図のように、1枚の壁のようになります。

この凍土壁が完成すると、建屋に流入する地下水は大きく減少すると予測されていますが、凍土壁の遮水効果がどの程度なのか、遮られた地下水がどのような経路で流れるかなど、実際に観測しなければ分からない点もあります。

今後、凍土壁について経過観察を行い、その成果について、皆さんにお伝えしていきます。

ここがポイント

- ・発電所の凍土壁は、地下水の流れを変え、汚染水の発生量を減らすために設置している。
- ・地下水が流れている状態で凍らせるため、効果が出るまで時間がかかる。
- ・前例がない規模の凍土壁のため、実際に作ってみなければ効果が分からぬる点があり、経過観察を行っている。

教えておおちゃん

放射性
物質



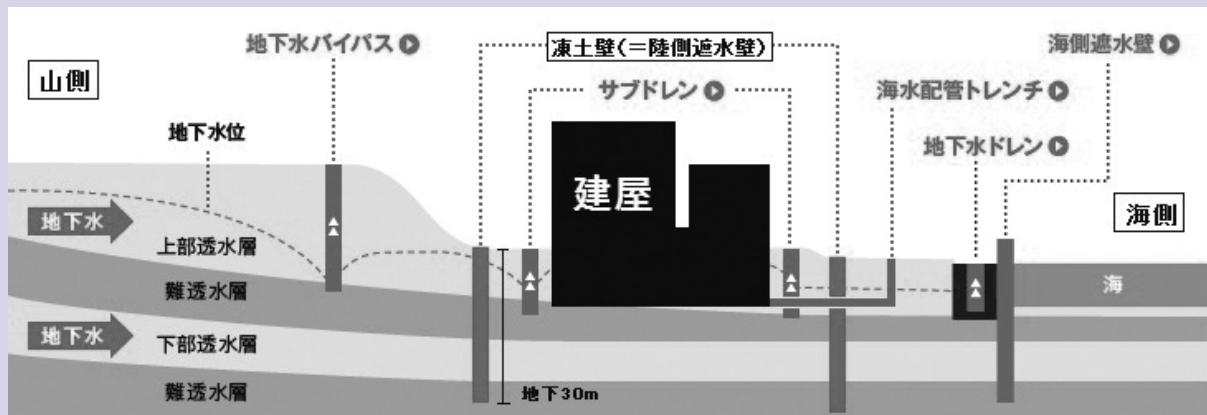
Part17・凍土壁のしくみ

新聞やテレビで報道される福島第一原子力発電所関連のニュースの中で、「凍土壁」という単語を目にする機会が増えています。皆さん、この「凍土壁」のしくみや発電所の中でどのような役割を担っているかご存知ですか？

今回は、この凍土壁について説明します。

現在、発電所の建屋には1日約400トンの地下水が流れ込み、原子炉内の燃料を冷却した後の放射性物質を含んだ水と混ざり、汚染水（放射性物質が大量に含まれた水）となっています。汚染水は放射性物質を除去する処理が行われた後、発電所内に設置されたタンクで保管されていますが、このタンクは汚染水が発生している限り増え続けるため、廃炉作業の大きな障害になっているのです。

そこで発電所では、汚染水を増やさないための対策として、建屋周辺の地中に氷の壁を作り、地下水が建屋に流れ込む前にせき止めてしまおう、という計画を立てました。その地中の壁が「凍土壁」なのです。



この図は発電所を横から見た図です。通常、地下水は山側から海側に向かって流れ、その途中にある建屋に流れ込みます。それを図のように、地下30mの深さに達する凍土壁（陸側遮水壁）で遮り、建屋に入らないよう、流れを変えてしまうのです。

おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただいています。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただいている。

※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



いわき市
有限会社 大秀商事
たまごの郷
代表取締役
おおがき じゅんいち
大柿 純一さん

自宅は熊1区。
採卵養鶏を中心とした農家を継いだ後、卵の直販や菓子等加工品の製造販売事業に進出した。

震災当時、県立大野病院前で店舗(たまごの郷)を営業していた。

原発事故後、養鶏ができる場所を探し、全国各地を歩きました。故郷からそれほど遠くない関東地方を重点的に探しましたが、条件に合う物件に出会うことはありませんでした。事業を再開したいという気持ちの一方、現実の厳しさに苦しみました。しかし、父親から引き継いだ養鶏業を私の代で終わらせるわけにはいかないと思ったことや、震災時、すでに長男が後継者として加わっていたことから、絶対に諦めないと気持ちでいました。

そんな中、偶然 取引先から、いわき市小名浜に所有している養鶏場を売りたいと申し入れがあり、早速、契約し譲渡を受けました。衛生・安全対策を中心に設備の改修等を行い、平成25年11月、震災時の約1割にあたる飼育数約1万2千羽で採卵養鶏を再開しました。その一方、震災時、大野病院前で営業していたのと同じように、卵の販売だけでなく、菓子類の製造販売を行う店舗の再開にも着手し、養鶏場の再開から約半年後の平成26年5月、いわき市泉に「たまごの郷」いわき店をオープンさせました。

いわき市は人口約30万人、市場規模の大きさは魅力的ですが、競争も激しいところです。商品の品質もさることながら、立地条件や目立つ店づくりといった「アピール」も重要です。「卵にこだわりを持つ店」と一目でわかるように、店舗の中央を卵型のデザインにしました。



いわき市泉町滝尻字南坪27-1
営業時間 午前9時30~午後5時30
(定休日:水曜日)
電話 0246-84-9430

現在、店舗で販売する生卵や、製造販売している菓子類の原料となる卵は、全て自社生産したもので、そのため、売り切れになることは少くありませんが、「自己生産した卵」のみを使用することは信念なので、お客様のご理解を得つつ、長男や従業員とともに、いわきの地で一歩ずつ進んでいきたいという気持ちで、仕事に取り組んでいます。

きずな

糸 縊

「糸おおくまふれあい通信」で、 あなたの想いを伝えてみませんか？

糸おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話しください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-26-3794
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

自転車がパンクしたのか、それとも、私の感覚がおかしくなったのか。自転車でメール便の配達中、大地震に襲われました。体がぐらぐらして、自転車のペダルをこげない原因が、すぐに地震だと分かりませんでした。

その夜は自宅前に停めた自動車の中で過ごし、翌朝、町外避難の指示が出されたため、原発の状況などは分からぬまま、大熊中学校からバスで町を離れました。移動中、運転手に行き先を聞いても分らず、バスは西に進み、田村市常葉体育館に到着し、その後ようやく原発事故の深刻な状況や、危険が差し迫る中に入りました。

3月末まで同体育館で過ご

し、二次避難所となつた会津若松市東山温泉のホテルを経て、7月には城前公園仮設住宅に移りました。入居当初は殺風景な仮設住宅でしたが、その後、住民同士でプランターを植えるなどして、2年目の春には、緑や季節の花々が増えていきました。

若松市内で約4年間生活しましたが、夏の暑さと冬の雪、四方を山で囲まれた生活になじめず、いわき市内に物件を探しました。しかし、不動産価格が上昇したことや、復興公営住宅の条件が合わなかつたこともあり、県境を越えて北茨城市まで範囲を広げました。故郷と環境が似ていて、大熊にも遠くないこの地に居を構えることに決

め、平成26年秋、家の完成に合わせて移り住みました。

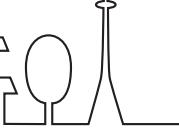
移転後は近所の皆さんと馴染むため、自治会活動にも積極的に加わるとともに、茨城県内に避難生活を送る大熊町民同士の交流にも参加してきました。そして、この春、主に茨城県北部で生活している町民交流団体「茨城おおくま友の会」を立ち上げ、力不足ながら会長を務めさせていただきました。約30名の会員の皆さんとともに、避難生活をより快適に楽しく過ごすために、月に一回程度、季節に合わせた集まりを開催しています。この活動が、一人でも多くの皆さんにとつて生活の自立に結びつくようになります。



茨城県北茨城市
たまざわ ゆうこ
玉澤 優子さん

自宅は野馬形区。
震災当時、町内にあった宅配便業者の営業所に勤務。メール便の配達中、大地震に遭遇した。

この春に発足した「茨城おおくま友の会」の会長に就任した。



経産、環境、復興の3大臣が町視察

第3次安倍再改造内閣で新たに就任した世耕弘成経済産業大臣、今村雅弘復興大臣、山本公一環境大臣は8月9日、大熊町内を相次いで訪れ、町が復興拠点と位置付ける大川原地区などを視察しました。

渡辺利綱町長は世耕経産相に対し、東京電力福島第一原発の廃炉・汚染水対策と町民の避難生活の実情に応じた賠償を継続するよう要望しました。世耕経産相は、この日視察した福島第一原発について「燃料取り出しなど難題は残るが、対策は着実に進んでおり、作業環境も改善している」と述べました。

山本環境相とは帰還困難区域の除染などについて意見交換しました。「町の復興にとって最重要課題」として、さらなる除染を求める渡辺町長に対し、山本環境相は「今まで以上にスピードを上げて取り組む」と答えました。

今村復興相に対する回答は、町民居住地の96%を占める今後の帰還困難区域の取り扱いについて、町の意見を十分反映させるよう改めて求めました。



今村復興相



山本環境相



世耕経産相



調べ物をする児童

夏休み、学校図書館で有意義に

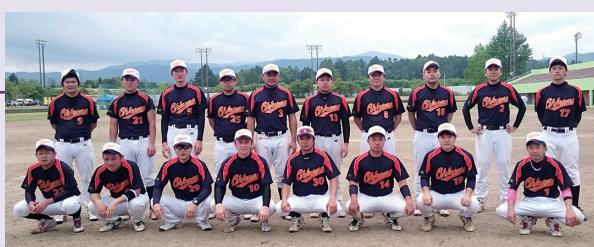
熊町・大野小は夏休み期間中、図書館を児童に開放して学習に役立ててもらいました。開放は7月下旬の5日間。今年は町が送迎バスを運行し、より利用しやすくなりました。子どもたちは毎年参加している「調べる学習コンクール」のための調べ物を、図書館の本やパソコンを使って進めました。トマトの種類、プロ野球の球団、睡眠についてなどテーマは様々でしたが、児童はそれぞれ真剣に学習に取り組み、夏休みを有意義に過ごしていました。

郡スポーツ大会、大熊町も出場



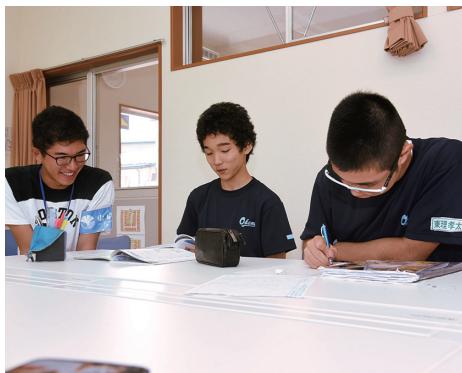
双葉と対戦した大熊町の選手(左)

双葉郡スポーツ交流大会が7月18日、広野町で開かれました。大熊町は野球と剣道に出場。野球は初戦で広野町と対戦し、健闘しましたが0対3で敗れました。剣道も初戦で双葉町に惜敗しました。大会は4競技で行われ、野球は7チームが出場し、浪江町が優勝。剣道は8チームが出場し、富岡町が優勝しました。



野球に出場した選手

双葉郡スポーツ交流大会



「後輩」にアドバイスする鈴木さん(左)

夏休み恒例、東大生と学習会

現役東大生による学習会が夏休みの1週間、会津若松市の大熊中仮設校舎で開かれました。大熊中O.B.で今春、東大に入学した鈴木敦己さんら8人が勉強を教えました。学習会は東日本大震災の翌年の春休みから実施しており、鈴木さんはその時指導してくれた東大学生にあこがれて受験を決意したそうです。教える立場で母校に戻った鈴木さんは、真剣に学習に取り組む後輩を見て「やりたいことは諦めず気負わず挑戦して」とエールを送っています。

沖縄の皆さんのがヒマワリ畑見学

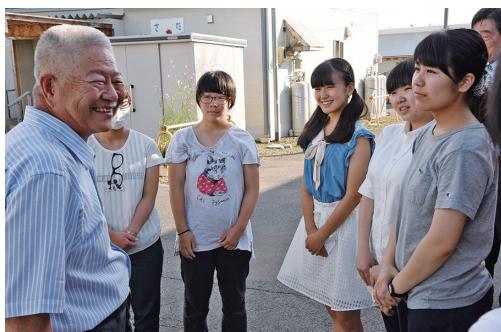
沖縄県浦添市の印刷業尚生堂の関係者ら約30人が7月16日、町内大川原のヒマワリ畑を見学しました。創業30周年を記念し、復興支援として来県を企画し、福島・沖縄絆プロジェクトの鈴木伸章副理事長の紹介で実現しました。一行は町役場大川原連絡事務所で石田仁副町長、根本友子町農業委員会長らの歓迎を受けました。同社の与那覇正春会長は支援金を持参してくださいました。ヒマワリ畑はまだ三部咲きでしたが、力強く咲く姿に感動した様子でした。



ヒマワリ畑を見学した関係者

埼玉の中高生が仮設住宅訪問

埼玉県嵐山町の大妻嵐山中学・高校の生徒会が8月3日、会津若松市の松長近隣公園仮設住宅を訪れ、町民の避難生活に理解を深めました。訪れたのは生徒会役員の女子生徒12人。各地で震災体験を伝えている語り部の田沢憲郎さんから被災や避難の体験談を聞き、田沢さんの部屋を見学しました。また町役場会津若松出張所にも立ち寄り、町職員から復興に向けた取り組みなどについて説明を受けました。4日には大熊中生とも交流しました。



田沢さん(左)の説明を聞く中高生

町民避難所を兼ねた事務所が着工

東京電力福島第一原発の廃炉に携わる東京パワーテクノロジーの福島原子力事業所新事務所の起工式が7月27日、町内大川原字南平の現地で行われました。同事務所には非常時に町民200人が避難できる機能を備えています。式では同社の原英雄社長らがくわ入れし、工事の安全を願いました。新事務所は来年4月に完成予定の3階建てで、収容人数が1000人規模の建物です。このうち1階部分の協力企業詰め所が非常に強く咲く姿に感動した様子でした。



起工式でくわ入れする原社長



バウムクーヘンをつくる児童

岩手の児童とバウムクーヘンづくり

岩手県北上市の更木小児童と熊町・大野小児童の交流会が8月8日、会津坂下町の県会津自然の家で開かれました。更木地区とは避難後、もち米を通じた交流が続いています。今回は更木小の5、6年生8人を熊町・大野小の3～6年生12人が迎え、バウムクーヘンづくりに挑戦しました。協力して生地を巻いた竹を熱したり、うちわで扇いだりしてバウムクーヘンを完成させ、仲良く試食しました。プレゼント交換もを行い、交流を深めました。



お年寄りに歌を披露する児童

児童がお年寄りと歌で交流

熊町・大野小合唱部の児童が7月26日、会津若松市のサンライトおおくまディサービスセンターを訪れ、利用者と歌で交流しました。「町のお年寄りに元気になつてほしい」との思いから初めて実施し、4～6年生7人が訪問しました。映画の主題歌を歌つた際には登場人物の衣装を着ける演出で、集まつたお年寄りを楽しませました。声をそろえて一緒に歌を歌う場面もあり、お年寄りを喜ばせていました。

壮年ソフト、大熊町は惜敗

県総合体育大会県民スボーツ相双地域大会の壮年ソフトボール競技が8月7日、南相馬市の北新田運動場で開かれ、大熊町チームは初戦で南相馬市に10—11で敗れました。大熊町は序盤に大量失点する苦しい展開でしたが徐々に得点を重ね、あと一步のところまで追い詰めました。しかし時間切れとなつて惜しくも勝利を逃しました。同競技では8チームがトーナメントで対戦し、浪江町が優勝しました。



惜しくも敗れた大熊町チーム



委嘱状を受けた柴田さん（右）

復興支援員の柴田さんに委嘱状

タブレット端末のコールセンター業務を担当する町の復興支援員に8月22日、委嘱状が交付されました。復興支援員となつたのは横浜市出身の柴田久美子さん。町が配布したタブレット端末の操作方法に関する問い合わせに答え、タブレット端末で紹介する動画の編集補助も行います。町の幾橋功企画調整課長から委嘱状を受けた柴田さんは「古里を離れる寂しさに寄り添つていただきたいです」と述べました。柴田さんの任期は来年3月31日まで。

16

町政懇談会を開催します

町では、皆さまのご意見等を広くお聞きし、今後の町政に反映させることを目的として、10月14日から下記の日程のとおり町政懇談会を開催します。多くの皆さまのご参加をお願いします。

開催日	開催時間	開催地	会場
10月14日（金）	午後2時～午後4時	郡山市	ビッグパレットふくしま プrezenteーションルーム (郡山市南二丁目52)
10月16日（日）	午後1時30分～ 午後3時30分	いわき市	いわき明星大学 AV大講義室 (いわき市中央台飯野5-5-1)
10月17日（月）	午後1時30分～ 午後3時30分	水戸市	茨城県産業会館 研修室 (茨城県水戸市桜川2-2-35)
10月21日（金）	午後1時30分～ 午後3時30分	柏崎市	柏崎市文化会館アルフォーレ 会議室 (新潟県柏崎市日石町4-32)
10月22日（土）	午前10時～正午	東京都	全国町村会館 ホールB (東京都千代田区永田町1-11-35)
10月22日（土）	午後3時～午後5時	福島市	ホテル福島グリーンパレス 東の間 (福島市太田町13-53)
10月24日（月）	午後2時～午後4時	会津若松市	アピオスペース 展示ホール (会津若松市インター西90)
10月25日（火）	午後1時30分～ 午後3時30分	南相馬市	市民情報交流センター 大会議室 (南相馬市原町区旭町二丁目7-1)
10月26日（水）	午前10時～正午	仙台市	仙都会館 会議室5F-B (宮城県仙台市青葉区中央二丁目2-10)

※お願い

仙台会場には駐車場がありません。また、その他の会場でも駐車場には限りがありますので、相乗りでのご来場や公共交通機関のご利用にご協力ください。会場によっては、周辺の有料駐車場をご利用いただく場合もございますのでご了承ください。

問 大熊町役場会津若松出張所 総務課 秘書広聴係

平成28年度臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者向け給付金のご案内

平成26年4月の消費税率の引き上げに際し、低所得の方々に与える負担の影響に鑑み、低所得の方へ適切な配慮を行うため、暫定的・臨時の措置として「平成28年度臨時福祉給付金」を実施します。また、併せて、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくくい所得税の障害・遺族基礎年金受給者を支援するため「障害・遺族基礎年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」を実施します。

大熊町では、支給対象となる可能性がある方に対し、8月26日に申請書(請求書)等を発送し、8月29日より申請受付を開始します。受け付けは11月30日まで行いますので、申請書に必要事項を記入後、必要書類(本人確認書類等)を貼付し、返信用封筒に入れて郵送または各出張所窓口へ提出してください。

なお、対象となる方のご確認や申請書への記入方法等、

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

◆支給対象者

【臨時福祉給付金】

平成28年度分の住民税が課税されていない方(ただし、平成28年度分の住民税が課税されている方の扶養親族についている方や、生活保護を受けている方等は除きます)。

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

受給者の支給対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給されている方(ただし、先に実施した「高齢者向け給付金」(3万円)を受給された方は除きます)。

※重要※

下記①～⑤に該当する方は、支給対象者であっても、大熊町であらかじめ支給対象者としてご案内できませんので、必ずお申し出ください。

なお、該当する年金の「年金額改定通知書」等の写し等の提出により、支給対象者となります。

①平成28年1月2日以降に大熊町から転出された方
②日本年金機構に居所(現住所)のみを登録されている方
③日本年金機構で管理されていない「国家公務員共済組合連合会」、「地方公務員共済組合」、「全国市町村職員共済組合連合会」、及び、「日本私立学校振興・共済事業団」等共済組合等が支給する年金のみを受給されている方

④日本年金機構へ現況届(診断書)の提出が遅れたなどの理由により、平成28年6月定期支払いがない方
⑤平成28年5月19日以後にさかのぼつて年金の裁定(決定)や年金支給額の変更等の処理が行われたことにより、平成28年7月以後に平成28年5月分が支払われた方

◆支給額

【臨時福祉給付金】

対象者1人につき3千円

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

対象者1人につき3万円

※それぞれ支給は1回限りです。両方に該当する方は、2つの給付金を受給できます。

◆支給時期

10月から支給開始します。10月以降の申請者については、申請書提出後1カ月程度を想定しています。

◆ご注意ください!

給付金を装った不審な電話・メールが発生しています。「振り込め詐欺」や「個人情報・マイナンバーの詐取」にご注意ください。(※)給付金の申請にマイナンバーは必要ありません。

・ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでしまうことは絶対にできません。
・大熊町や厚生労働省などが、「高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」や「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」、「障害・遺族年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」を支給するため、手数料の振込を求めるなどは絶対にありません。

◆支給までの手続き

①申請書が郵送にて届きます(平成28年8月26日送付予定)
②申請書に必要事項を漏れなく記入し、添付書類(本人確認書類の写し等)をご準備ください
③申請書及び添付書類を郵送または大熊町の窓口へ提出し、申請してください
④大熊町で支給要件を審査後、ご指定の振込口座へご



役場に教えてね！

お引っ越し される方へ



役場に届け出ていた避難先を変更される際は、新しい避難先をお知らせください。届け出は会津若松出張所住民課、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けています。手軽にできる郵送や電話での届け出も受け付けています。

◆郵送の場合

役場にある「避難住民届」（町公式ホームページからもダウンロードできます）を記入して送るか、次の項目を記載したメモを送ってください。

1. 記入者氏名
2. 大熊町の住所
3. 対象者の氏名、生年月日
4. 避難先住所
5. 避難先における滞在開始日
(住み始めた日)
6. 電話番号および電話の所有者名
7. 広報おおくま送付希望の有無

◆電話の場合

会津若松出張所住民課までお電話ください。職員が必要事項をお尋ねします。

**問 大熊町役場会津若松出張所
住民課 避難者名簿係**

入金します（10月以降の口座振込となります）

◆よくあるご質問

- ①障害・遺族年金受給者向け
給付金の支給要件である
「障害基礎年金・遺族基礎
年金等を受給している方」
の「等」にはどのような年
金が該当しますか。
- ②障害・遺族年金受給者向け
給付金の支給対象となる年
金は、障害基礎年金・遺族
基礎年金に加え、基礎年金
制度が開始される前の昭和
61年3月以前に受給権
が発生した、国民年金、厚
生年金保険（旧農林年金を
含む）及び船員保険の障害
年金（障害等級が1級また
は2級（船員保険の職務上
の障害年金は1級～5級）
の年金に限る）

害基礎年金に相当する障害
等級が1級又は2級（船員
保険の職務上の障害年金は
1級～5級）の障害年金と
なります。具体的には、次

- ・障害基礎年金又は遺族基礎
年金
- ・障害基礎年金又は遺族基礎
年金
- ・昭和61年3月以前に受給権
が発生した、国家公務員共
済組合、地方公務員共済組
合・全国市町村職員共済組
合連合会、日本私立学校振
興・共済事業団が支給する
障害年金及び船員障害年金
(障害等級が1級または2
級の年金に限る)

- ③世帯全員分で1枚申請書が
届いていますが、申請を分
けることはできますか？ま
た、申請書を紛失してしま
いましたが、再交付するこ
とはできますか？
- ④支払い口座を申請者本人以
外の方にしたいのですが、
可能ですか？また、どうい
った手続きが必要ですか？
- ⑤支払い口座を申請者本人以
外の方にしたいのですが、
可能ですか？また、どうい
った手続きが必要ですか？

- ⑥臨時福祉給付金について
は、受給可能です。しかし、
障害・遺族年金受給者向け
給付金については、受給す
ることができません。な
お、臨時福祉給付金と障
害・遺族年金受給者向け給
付金を併せて受給すること
は可能です。
- ⑦臨時福祉給付金について
は、受給可能です。しかし、
障害・遺族年金受給者向け
給付金については、受給す
ることができません。な
お、臨時福祉給付金と障
害・遺族年金受給者向け給
付金を併せて受給すること
は可能です。

A か？

臨時福祉給付金について

は、受給可能です。しかし、
障害・遺族年金受給者向け
給付金については、受給す
ることができません。な
お、臨時福祉給付金と障
害・遺族年金受給者向け給
付金を併せて受給すること
は可能です。

**問 大熊町臨時福祉給付金コー
ルセンター**
0800(800)8951
**問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課福祉係**

町民トレッキングを開催します

町民の健康維持と幅広い交流を図ることを目的とした平成28年度大熊町民トレッキングを開催します。裏磐梯の紅葉が見ごろを迎える時期です。ぜひお楽しみください。

時10月8日（土）午前9時45分～開会式

場北塩原グランデコリゾート・トレッキングコース

（ゴンドラ山頂駅より往復距離約2km・1時間30分程度）

費1000円（昼食代、傷害保険料等）

定50人（先着順）

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

※詳しくは広報おおくま9月1日号に同封したチラシをご覧ください

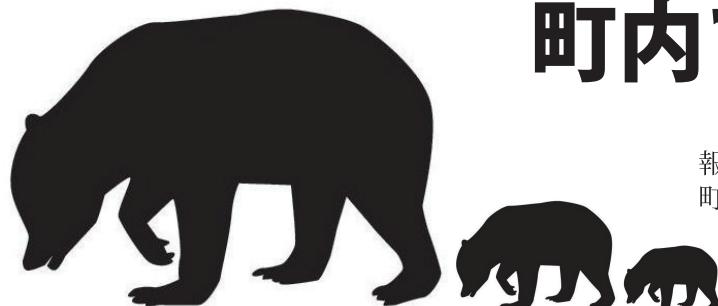


法の日司法書士 無料法律相談会

支部	日時	場所	所在地	TEL
会津	10月3日(月) 午前10時～ 午後3時	南会津町福祉ホール	南会津郡南会津 町田島字中町 3918番地1	0241-62-4169
	10月4日(火) 午前10時～ 午後3時	喜多方市保健センタ ー2階 和室	喜多方市字御清 水東7244-2 (喜多方市役所 東側の棟)	0241-24-5208
	10月6日(木) 午前10時～ 午後3時	会津坂下町民体育館 内会議室	河東郡会津坂下 町字石田甲650 番地	0242-83-2234
	10月8日(土) 午前10時～ 午後3時	会津若松市生涯学習 総合センター 「会津稽古堂」	会津若松市栄町 3番50号	0242-22-4700
白河	10月1日(日) 午後1時～ 午後4時	白河市産業プラザ 人材育成センター	白河市中田140 番地	0248-22-3512
いわき	10月4日(火) 午前10時～ 午後3時	いわき市生涯学習プ ラザ4階	いわき市平字一 町目1番地	0246-37-8888
相双	10月8日(土) 午前10時～ 午後3時	相馬市総合福祉セン ター「はまなす館」	相馬市小泉字高 池357番地	0244-36-1905

10月1日は「法の日」です。
法律について国民に広く理解
を深めていたぐことを目的
に定められた記念日です。
福島県司法書士会では「法
の日」を記念して10月1日
(土)から8日(土)まで、
県内11会場で「無料法律相談
会」を開催します。

相談内容は、不動産の相
続・売買などの登記に関する
こと、多重債務問題、成年後
見、その他裁判手続きに関する
ことなどを中心に、住民の
皆さんの日常生活に関連する
様々な法律相談もお受けしま
す。また、東日本大震災や原
子力発電所事故による被災・
被害についての相談にも応じ
ますので、お気軽に相談会場
に足を運んでください。



町内で熊目撃情報

町内の中屋敷地区で7月上旬、熊の目撃情報
が寄せられました。業務や一時帰宅などで
町内に立ち入る方は十分にご注意ください。

問 大熊町役場いわき出張所 産業建設課

こだわりの食材を使った美味しい
料理を食べながら楽しく語ろう!



9月25日(日) おおくま交流会in柏

時正午～午後2時（午前11時30分開場）

場オークビレッジ柏の葉（千葉県柏市若柴184-1 柏の葉キャンパス149街区1）

〈交通アクセス〉

□電車でお越しの場合 つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」東口からすぐ。
参考：上野駅からの場合、JR常磐線にて北千住駅→つくばエクスプレスにて柏の葉キャンパス駅へ

□車でお越しの場合 柏ICから約6分。駐車場は、次のいずれかをご利用ください。

- ・オークビレッジ柏の葉 無料駐車場（台数限りあり）

※オークビレッジ柏の葉の裏側が駐車場入口です。

- ・ららぽーと柏の葉 有料駐車場（住所：千葉県柏市若柴175）

★当日は、柏の葉キャンパス駅東口改札とオークビレッジ柏の葉駐車場付近でスタッフが案内を行います！

費大人2,500円、小学生1,000円（お子さま用メニュー）

内農園で採れた新鮮野菜と地産地消の食材を使ったこだわりのコース料理を食べながら、自由歓談会♪

大熊町職員も参加します！

期9月14日（水）まで

申問大熊町コミュニティ支援広域事務所（電話受付時間：平日午前10時～午後4時）

☎0246-88-9317 FAX0246-88-9318 ✉kanto@town-okuma.jp

当日連絡先 ☎070-5074-7457（担当：大熊あゆ美）

中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

企画調整課
大熊町役場会津若松出張所

◆相談時間
1回につき50分程度（各会場3組までの事前予約制）
申事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いします。

費無料 方
中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできません
のでご了承ください

■相談できること
中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできません
のでご了承ください

※受付時間は午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）

◇開催場所及び開催日時

開催場所	開催日	開催時間	所在地
大熊町役場 会津若松出張所	9月12日(月)	午後2時～5時	会津若松市追手町2-41 (相談会場：2階 第3会議室)
大熊町役場 いわき出張所	9月16日(金)		いわき市好間工業団地1-43 (相談会場：1階 相談室)
大熊町役場 中通り連絡事務所	9月21日(水)		郡山市希望ヶ丘11-10 (相談会場：1階 第1会議室)

福島県LPガス協会からのお願い

福島県LPガス協会では、大熊町内にあるお客さまの敷地内に設置されたままとなつてあるLPガス設備等の保全確保のため、次の期間内に、黄色の腕章を着用したスタッフが敷地内に立ち入り、LPガスボンベ等の撤去を行ふこととなりました。

◆期間
10月から平成29年3月（予定）

◆実施者
福島県LPガス協会（委託事業者を含む）

お客様ならびに町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 福島県LPガス協会
☎ 0246(26)1434

問 福島県LPガス協会
相双支部
☎ 0244(22)1141

無戸籍者の解消のための相談窓口

戸籍に記載されておらず、各種行政サービスが受けられない等でお困りの方は、法務局や町の戸籍担当窓口にご相談ください。

また、このようないつても困つている方をご存じの方も、ご相談ください。どのような手続きをとることが最善なのか、皆さまの事情をお伺いして、法務局またはお住まいの町の戸籍担当職員が、あなたと一緒に考えます（相談無料、秘密厳守）。

【相談窓口】

・福島地方法務局いわき支局

☎ 0246(23)1651

（午前8時30分～午後5時15分 土・日・祝日を除く）

・大熊町役場会津若松出張所
住民課住民係
☎ 024(593)2161

（午前8時30分～午後5時15分 土・日・祝日を除く）

問 福島地方法務局戸籍課
☎ 024(534)1933

・第1部 開場午前11時30時 9月29日（木）

※受付は平日午前10時～午後6時。定員になり次第、締

トプランアテナーチケッ
トプレゼント

る東日本大震災復興支援アテ
ーナーセレクションライブ
「ときわ路 歌の祭典vol.3」
が9月29日、いわき市平で開
かれます。今回は大熊町民先
着10人にチケットをプレゼン
トします！

・第2部 開場午後3時、開
演午後3時30分
場 いわきPIT
（いわき市平栄町5の13）

費 前売り3500円、当日4
000円（全席自由）

内 出演者・大石まどか、山崎
ていじ、羽山みづき、蒼彦
太

◆チケット取り扱い

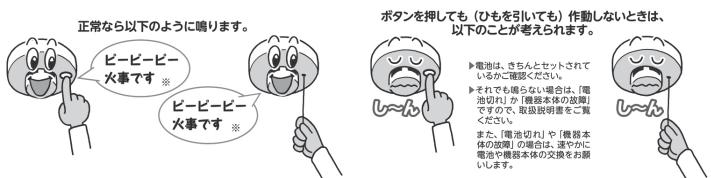
いわきPIT、キクヤ楽器
平店、ウインズユーいわき、
プランアテナーチケットセ
ンター

※郵送やいわき市内配達など
承ります。お気軽にお問い合わせ
ください。

消防署より

住宅用火災警報器を半年に1回点検しましょう！

作業動作の確認の仕方



9月9日は救急の日



心肺蘇生法が5年ぶりに改訂されました。身近になったAEDや最新の心肺蘇生法を学んでみませんか。その他、応急手当の講習も消防署で随時行っていますので双葉消防本部、または近くの消防署へおたずねください。

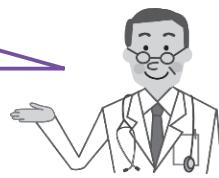
火事と救急は119番

<消防署連絡先>
◇浪江消防署 ☎ 0240-34-7360
◇富岡消防署 ☎ 0240-25-2119



今年度の健診、ラストチャンスです！

～あなたの命を守るために、受けましょう～



健診は、あなたの命を守る大切な機会です。10月にいわき市、会津若松市、郡山市の3地区で総合健診を実施しますので、申し込みがお済みでない方は、お早めにお申し込みください。

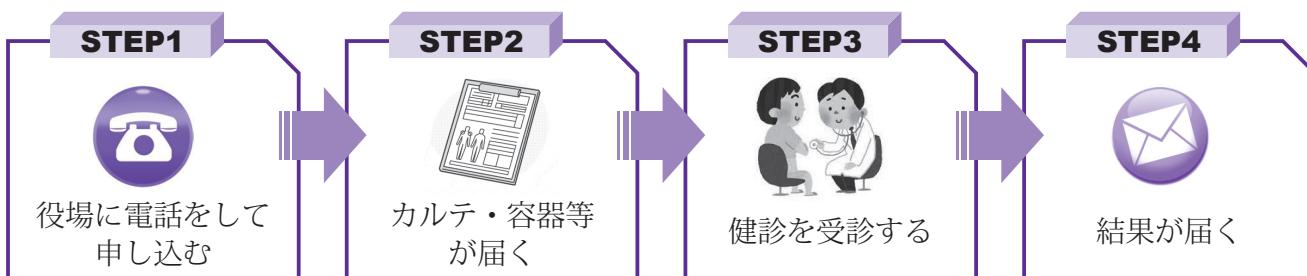
1. 総合健診日程

実施地区	日 程
会津若松市	10月17日(月)、18日(火)、19日(水)
いわき市	10月20日(木)、21日(金)、22日(土)、23日(日)、26日(水)、27日(木)、28日(金)
郡山市	10月24日(月)、25日(火)

2. 受診出来る健診の内容

健（検）診の種類	検査内容	対象年齢	自己負担金	実際の検査費用
特定健診 (基本健診)	身長、体重、血圧測定 腹囲測定、血液検査等	20歳以上	全て 無料	約10,000円
肺がん検診	胸部レントゲン間接撮影 喀痰検査	40歳以上		約3,000円
胃がん検診	バリウム検査	20歳以上		約4,000円
大腸がん検診	便潜血反応検査（検便検査）	20歳以上		約1,300円
前立腺がん検診	P S A 値測定（血液検査）	50歳以上の男性		約2,200円
結核検診	胸部レントゲン撮影	65歳以上		約800円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上の未受診者		約2,500円
歯周病検診	唾液検査	20歳以上		約2,000円
胃がんリスク検診	血液検査	40歳以上の未受診者		約3,200円

3. 健診申し込みから結果通知までの流れ



4. 健診の申し込み方法

総合健診の受診を希望される方は、実施の1か月前までに必ずお申し込みください。

なお、上記3地区以外で健診を受診されたい方は、役場に直接お問い合わせください。

問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課

平成28年度9月、10月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

(平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。)

※前期（4～9月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。後期（10月～3月分）についても発送の準備を進めています。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP（<http://www.ichijitachiiri.com>）でご覧いただけます。

※立入り当日は必ず中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、通行証、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）までにお申し込みください（予約がない方の立入りは認められません。また、立入り日当日の受付はできません）。

また、バスによる立入りは、各月のバス立入り初日の1か月前までにお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：**0120-461-362（フリーダイヤル）**

●予約受付時間：平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00

- ・平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。専用HP等でご確認ください。
- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり環境対策課にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は環境対策課へ直接ご相談願います。

問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

9、10月の一時立入りスケジュール(マイカー)

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成28年9月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成28年9月																														
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜日		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
1	津島活性化センター スクリーニング場																															
2	加倉 スクリーニング場																															
3	高瀬 スクリーニング場																															
4	中屋敷 スクリーニング場																															
5	大川原 スクリーニング場																															
6	高津戸 スクリーニング場																															
7	毛萱・波倉 スクリーニング場																															

一時立入り実施スケジュール【平成28年10月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成28年10月																															
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
曜日		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
1	津島活性化センター スクリーニング場																																
2	加倉 スクリーニング場																																
3	高瀬 スクリーニング場																																
4	中屋敷 スクリーニング場																																
5	大川原 スクリーニング場																																
6	高津戸 スクリーニング場																																
7	毛萱・波倉 スクリーニング場																																

一時立入りスケジュール(バス)

バ ス 立 入 日	年	平成28年						平成29年	
		10月		11月		12月		3月	
日	21日	22日	18日	19日	16日	17日	17日	18日	
曜日	金	土	金	土	金	土	金	土	
毛萱・波倉 スクリーニング場	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯
申し込み締切日		9月20日(火)			10月17日(月)			11月15日(火)	
								2月16日(木)	

生活サポート補助金説明会を開催します

「生活サポート補助金（中間貯蔵施設整備等影響緩和補助金）」の申請書を9月下旬にお送りし、申請受付を10月3日（月）から開始します。これに伴い、具体的な申請書の書き方などについての説明会を次の日程で開催します。「申請書が届いたが書き方がよく分からない」、「こんな場合はどうしたら良いのか」など、お困りの方はぜひご来場ください。

説明会、個別相談とも電話による事前の申し込みや予約が必要ですので、下記「生活サポート補助金コールセンター」までお電話ください。

なお、各会場の都合上、説明会、個別相談とも参加いただける人数に限りがございますのでご了承ください。

■内容

○全体説明

申請書を使って、具体的な書き方などを皆さんに説明します

○個別相談（予約者のみ）

専用ブースで、個別事情に合わせた申請の仕方などを相談できます

■日程

日 時	地 域	会 場
10月4日(火)	10:00～12:00	いわき市観光物産センター 「いわき・ら・ら・ミュウ」
	14:00～16:00	
10月7日(金)	10:00～12:00	会津若松市 會津稽古堂
	14:00～16:00	
10月11日(火)	14:00～16:00	白河市 白河市立図書館
10月12日(水)	9:30～11:30	福島市 コラッセふくしま
	14:00～16:00	
10月15日(土)	9:30～11:30	加須市 加須文化・学習センター「パストラルかぞ」
	14:00～16:00	
10月17日(月)	14:00～16:00	横浜市 横浜市技能文化会館
10月18日(火)	10:00～12:00	東京都 T K P東京駅前会議室
	14:00～16:00	
10月19日(水)	10:00～12:00	さいたま市 T K P大宮ビジネスセンター
10月23日(日)	10:00～12:00	いわき市 いわき市勿来市民会館
	14:00～16:00	
10月25日(火)	14:00～16:00	つくば市 つくば市市民ホールやたべ
10月26日(水)	10:00～12:00	日立市 日立シビックセンター
10月30日(日)	9:30～11:30	南相馬市 南相馬市原町生涯学習センター
	15:00～17:00	
11月3日(木・祝日)	10:00～12:00	東京都 T K P東京駅前会議室
	14:00～16:00	
11月6日(日)	10:00～12:00	さいたま市 さいたま共済会館
	14:00～16:00	
11月7日(月)	9:30～11:30	郡山市 福島県農業総合センター
	14:00～16:00	
11月12日(土)	14:00～16:00	いわき市 会津若松市文化センター

※会場住所など詳細については広報おくま9月15日号に同封します。

※申請受付開始に合わせ、10月3日より大熊町役場いわき出張所内に「生活サポート補助金相談窓口」を新たに開設しますので、お気軽にご利用ください。

※大熊町役場会津若松出張所生活支援課内の相談窓口も引き続きご利用いただけます。

■事前予約・お問い合わせ先 大熊町「生活サポート補助金」コールセンター
フリーダイヤル 0120-090-104

地域包括支援センターから



男塾（おとこじゅく）

男性が楽しく集まる場所として実施しますので、ぜひご参加ください。今回限りの参加も可能です。

- 時 9月9日(金) 午前9時30分～11時30分
場 大熊町役場会津若松出張所内 調理実習室
内 料理教室～秋の味覚を楽しみましょう～
対 60歳以上の男性
定 20人（先着順）
持 三角巾・エプロン
費 300円
申 電話にて
期 9月5日(月)まで
問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係（新田・渡辺）
☎ 0120-26-3844



のほほんクラブ

一歩外に出て皆さんと楽しい時間を過ごしませんか？

- 時 9月21日(水) 午前10時～正午
場 おおくまサロンゆっくりすっぺ
(大熊町役場会津若松出張所内)
内 小物づくり
～簡単ポーチをみんなで作ろう～
(場合により内容が変更になる場合もありますのでご了承ください)
対 60歳以上の方ならどなたでも
定 20人（先着順）
持 裁縫道具
費 500円
申 電話にて
期 9月9日(金)まで
問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係（新田・渡辺）
☎ 0120-26-3844



介護予防事業 出掛けよう！天神岬（檜葉町）

- 懐かしい檜葉町の天神岬へ、みんなで出掛けませんか？
時 9月28日(水) 午前9時～午後4時
内 天神岬で入浴、昼食
場 天神岬スポーツ公園
(檜葉町大字北田字上ノ原27-29)
※集合場所：大熊町役場いわき出張所
※送迎バスが出ます。詳しくはお問い合わせください。
対 65歳以上の方（但し、同伴者は年齢不問）
定 20人（先着順）
持 水分、入浴する方はタオル等
費 自費（入浴料：700円、お昼代1,500円）
申 電話にて
期 9月16日(金)まで
問 大熊町役場いわき出張所 地域包括支援センター（花房・浜本）
☎ 0120-26-5671



- マイナンバーカードのみ
2. マイナンバーカードを所持していない場合：(1)と(2)が必要です
- (1)マイナンバーがわかる書類（通知カード、マイナンバー入り住民票）
 - (2)本人確認書類（①又は②が必要です）
 - ①免許証、住基カード（顔写真付き）、パスポート、身体障害者手帳等顔写真付きのものは1点
 - ②健康保険証、年金手帳、預金通帳、医療受給者証、社員証、学生証等顔写真がないものは2点
3. その他申請に必要なもの：申請者の印鑑
- 注意1：妊娠届に出産予定日を記載する箇所がありますので、出産予定日が確定してから申請してください。
- 注意2：本人以外の方が届出する場合は、上記の書類に加えて、窓口に来られた方の本人確認書類が必要となります。
- 注意3：郵送による届出の場合も、妊婦本人の個人番号（マイナンバー）が確認できる書類の提出が必要となります。

平成28年10月1日から「B型肝炎ワクチン」が定期接種になります。対象の方には個別に通知します。お子さんの体調の良いときに早めに接種しましょう。

予防接種名	B型肝炎ワクチン
助成対象者	平成28年4月1日以後に生まれた1歳未満の乳児
費用	無料
接種回数・方法	3回接種。27日以上の間隔で2回接種、さらに初回接種から139日以上の間隔をおいて1回接種

- 注意1：平成28年10月1日以前に接種した分については自費ですが、10月1日以降の接種分は定期予防接種を受けたものとみなして、公費助成します。
- 注意2：満1歳の誕生日以後に接種された方は、公費助成対象となりません。
- 注意3：県外に避難されている方は、避難先自治体の予防接種担当窓口へお問合せください。
- 注意4：H B s 抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、健康保険によりB型肝炎ワクチンの投与（抗H B s 人免疫グロブリンを併用）を受けた方については、定期予防接種の対象から除きます。



季節の変わり目はカラダの曲がり角？

オリンピックに身も心も熱くなったり8月（実はこれを書いているのは開会式前日。ワクワク！）。夏の疲れは出ていませんか？

9月は季節の変わり目。残暑も続き、体調を崩しがちです。実は、夏バテも食中毒も9月に起こしやすいのです。だからこそ、カラダを整えることが大切な時期といえます。そのための方法は多種多様ですが、今回は“健康診断”をお勧めします。

今年、健診を受ける予定がありますか（既に受けている方は・・・さすがです）。元気だから大丈夫？いえいえ、血液検査等で自分では分からないカラダの状態が見えてきます。若いから関係ない？いえいえ、町の一般健診は20歳以上で、県民健康診査では16歳以上で血液検査が受けられます。病気の早期発見だけでなく、元気を維持するためにも、自分のカラダの状態は知っておきたいもの。その気持ちを持つこと、まさしくそれが体調を整える基本です。健診をあなたの健幸生活に役立ててください。

あっ、ちなみに。健診結果をどう日頃の生活に活かすかが、凄く重要なんですね…！それはまた今後に？！



ほけん だより



時 9月8日(木)・20日(火)

午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場いわき出張所2階

内 自由遊び

*身長体重測定や離乳食、育児の個別相談
もできます。

対 未就学児とその保護者（祖父母も歓迎）

持 水分、オムツ

申 不要

ちょこっとカフェ

～心配ごとなど、ちょこっと話をして心を
軽くする…そんな場所です～

時 9月14日(水) 午後1時30分～3時

場 大熊町役場いわき出張所2階

相談員：心のケアセンター、町保健師

申 不要

その他：個別相談も可能

ふらっとカフェ

～ふらっと立ち寄り、心配や不安などを話
してみませんか～

時 9月14日(水) 午後1時30分～3時

場 大熊町役場会津若松出張所2階

ほっとルーム

内 握力測定でストレス解消

相談員：心のケアセンター、町保健師

*個別相談も可能です。

場 大熊町役場会津若松出張所 福祉課

健康介護係

時 9月27日(火) 午前10時～11時30分

場 梨の実サロン

内 口コモ予防(ミニ講話と実技)

対 どなたでも

申 不要

時 9月29日(木) 午前10時～11時30分

場 大熊町役場いわき出張所2階

内 カラダを動かして気分をリフレッシュ

講師：Jヴィレッジフィットネスクラブイン
ストラクター

対 どなたでも参加可能

持 動きやすい服装と室内履き、水分

申 電話で（当日参加も可能）

場 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係

南相馬編

「郷土料理を作ってリフレッシュ」

時 9月14日(水)

午前10時30分～午後1時30分

場 南相馬市原町区保健センター

内 調理実習と交流 *会食だけの参加も可能

講師：大熊町食生活推進員

定 20名

申 電話にて

場 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係

会津若松編

時 9月29日(木) 午前10時～午後1時

場 大熊町役場会津若松出張所1階

調理実習室

内 そば打ち体験と交流会

費 500円

持 エプロン・三角巾

定 20人

申 電話にて

期 9月23日(金)まで

場 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係

いわき編

「ハーブを楽しむ～心和むハーブの魅力～」

時 9月29日(木) 午後1時30分～3時30分

場 大熊町役場いわき出張所2階

内 ハーブについての講演と実演

講師：福尾実氏

定 20名

申 電話にて

場 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係

妊娠届を提出される方へ

県内にお住まいの方で、産婦人科の診断で
妊娠がわかったら、速やかに「妊娠届」を提
出し、「母子健康手帳」と「妊娠健康診査受
診票」の交付を受けましょう。

4月より届出の際は、「妊娠本人の個人番
号（マイナンバー）」の記入が必要となりま
した。下記の書類を持参してください。

【確認書類とは】

1. マイナンバーカード所持している場合：

大野1、2区交流会

☎090-4314-8444

※詳細は申し込み後、お知らせします

大野1区、大野2区の交流会（臨時総会、懇親会）を開催しますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

時 10月14日(金)～10月15日(土) 1泊2日

受付：午後3時

臨時総会：午後4時

懇親会：午後6時

場 場いわき湯本温泉「吹の湯旅館」

費 各戸への案内に記載してあります

期 9月24日(土)まで

※各世帯主の皆さん宛に、返信用はがきを同封した案内を8月下旬までに発送しました。届いていない方は、ご連絡ください。当日は印鑑を持参してください。

問 大野1区長・鈴木国郎

☎090-5234-7036

大野2区長・井戸川洋一

☎090-3121-8339

下野上3区交流会

夕映えの宿で楽しいひとときを過ごしてみませんか。多数の参加をお願いします。

時 11月5日(土)～6日(日) 1泊2日

場 寺泊、弥彦神社、瀬波温泉他

(貸切バス利用)

費 大人5,000円 小学生2,000円

(交通費は支給しません)

期 9月30日(金)

※集合場所（いわき、郡山、会津）他、詳細については参加者に郵送します。

問 下野上3区

区長 片倉莊次 ☎090-9633-9238

伊東光子 ☎090-3645-2765

野上2区総会・懇親会

このたび、野上2区役員および絆関係委員の合同役員会を開催します。

何かとご予定もあると思いますが、万障繰り合わせてご参加くださいますようお願いします（別途、往復はがきを郵送しましたので、返信用はがきで出欠をお知らせください）。

時 10月9日(日) 1泊

受付：午後3時30分

総会：午後4時30分

懇親会：午後6時

場 郡山市磐梯熱海温泉 「華の湯」

期 9月19日(月)まで（期日厳守）

費 1人2,000円

問い合わせ

申込み

電話

FAXファクス

メール

web ウェブサイト

（できるだけおつりのないように）

※交通費を支給します（1家族あたり県内5,000円、県外10,000円）。印鑑を持参してください。

問野上2区長・渡部幸悦

☎090-2020-3724

※大熊町行政区絆維持補助金を利用させていただきます。

駅前地区ゴルフ交流会

大野1区、2区（駅前地区）のゴルフ交流会が7月28日、いわき市の塩屋崎カントリークラブで開かれました。公民館事業の一環として震災前から毎年実施しており、今回も住民の絆を深める目的で開催しました。参加者は青空の下、楽しくプレーしていました。

ラウンド後は表彰式と懇親会を催し、次回も元気に再会することを誓って解散しました。（大野1区長・鈴木国郎、大野2区長・井戸川洋一）



熊地区パークゴルフ交流大会

7月27日(水)、広野町二ツ沼パークゴルフ場で熊1区、2区、3区合同のパークゴルフ交流会を開きました。仙台市やつくば市など県外からの参加者を含め、36人の仲間が集まりました。皆さんの熱意もあって、はじめ降っていた雨は間もなく上がり、和やかに楽しく終えることができました。

昼食時にはお互いの健康や家族の安否を確かめ合うなど開催の目的を果たしました。また表彰式では、幹事さんの配慮で選手全員に商品が行き渡るなど、大いに盛り上りました。また開催する約束をし、ご安全にと声を掛け合って解散しました。（熊1区・佐久間住夫、熊2区・島原健二郎、熊3区・藤田昭悟）





借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

9月の日程は次の通りです。

時午前10時（集合時間）

- ・7日(水) 観音沼森林公园（下郷町）散策
- ・21日(水) せせらぎ公園（会津美里町）でバーベキュー

場町役場会津若松出張所（集合場所）

※随時会員を募集しています。

☎090-7078-2327（山本）

大熊町のママさんサークルです。興味のある方は気分転換と一緒に楽しませんか？

時9月27日(火) 午前10時～

場長原仮設住宅集会所

内せっけん作り・教育長との懇談

費無料

期9月16日(金)まで

申問☎090-6259-7933（阿部）

※平日午前10時～午後5時受付

いわき市内に避難している皆さん！

お茶会「すまいるサロン」を開催します。

町民であればどなたでもご参加いただけます。

初めての方は、ご連絡いただければ幸いで

時9月26日(月) 午前10時～午後3時

※ご都合のよい時間にお出かけください。

場大熊町役場いわき出張所2階調理室

持マイカップ、おむすび（昼食）

☎080-1830-5567（小林）

いわき市内にお住まいの町民の皆さん、温泉で一日お茶を飲みながらの交流会を毎月第3水曜に行ってています。ご参加をお待ちしています。

時9月21日(水) 午前10時～午後3時

場古瀧屋

※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり

費入浴料800円（個人負担）

※タオルや昼食は各自準備

☎080-6007-6824（市川）

☎090-5187-2234（堀本）

おおくまいわき友の会

プリザーブドフラワー教室

伏見育子先生が教えてくださいます♪
ぜひご参加ください！

時9月28日(木) 午前10時～

場いわき市立鹿島公民館

費1,500円

期9月11日(日)まで

定20人（先着順）

問申伊東光子

☎090-3645-2765

ひまわりサロン

埼玉県へ避難している皆さんへ
輪になろう！ふみ出そう！ひまわりサロン
のご案内です。

時9月21日(水) 午前10時～

内一品持ち寄りパーティー

（福島の郷土料理を作ってきててくれる人がいたらしいなあ）

場やすらぎ会館（川口市南鳩ヶ谷6-8-16）

問ひまわりの会

☎080-5431-0123（島田）

積小為大の会

9月の定例会は次の通り開催します。

時9月25日(日) 午前10時～正午

場検討中（水戸市周辺で調整中）

内懇談会（詳しくはお問い合わせください）

問浅野秀蔵（水戸市）

☎080-1657-7286

✉syu-senya.takanori@coral.plala.or.jp

フレンドリー東北

食欲の秋みんなでかにを食べようイン仙台

初めての参加、大歓迎です。仙台近郊の方また東北各地より参加してみたい方、名前の通りフレンドリーな会です。気軽に電話をください。待ってます。

時10月1日(土) 正午～

場仙台かに本家

費1,000円（1人）

期9月15日(木)まで

申フレンドリー東北会長・木幡伸夫

大熊町の避難状況

○人口および世帯

	人口数	世帯数
平成23年3月11日時点	11,505	4,235
平成28年7月31日現在	10,696	3,887
増減	△ 809	△ 348

●避難先の状況

都道府県	人数
海外	2
不明	3
北海道	31
青森県	31
岩手県	2
宮城県	193
秋田県	21
山形県	46
福島県	8,099
茨城県	466
栃木県	191
群馬県	86
埼玉県	399
千葉県	245
東京都	282
神奈川県	176
新潟県	231
富山県	6
石川県	14
福井県	6
山梨県	4
長野県	9
岐阜県	5
静岡県	24
愛知県	7
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	19
兵庫県	6
奈良県	0
和歌山县	2
鳥取県	0
島根県	1
岡山县	2
広島県	0
山口県	2
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	23
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	20
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	10,695

(平成28年8月1日現在)

福島県内	人数
福島市	226
会津若松市	1,196
郡山市	1,056
いわき市	4,584
白河市	79
須賀川市	92
喜多方市	50
相馬市	96
二本松市	38
田村市	58
南相馬市	244
伊達市	11
本宮市	33
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	31
鏡石町	13
天栄村	1
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	2
北塙原村	0
西会津町	1
磐梯町	1
猪苗代町	12
会津坂下町	19
湯川村	3
柳津町	0
三島町	1
金山町	1
昭和村	0
会津美里町	26
西郷村	18
泉崎村	13
中島村	0
矢吹町	19
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	46
小野町	12
広野町	50
楢葉町	0
富岡町	0
川内村	9
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	24
飯舘村	0
計	8,099

大熊町公式サイト・ブログ大熊町

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町 <http://blog-okuma.jugem.jp/>



町公式フェイスブック

『おおくま広報室』

町公式フェイスブック「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

タブレット相談室

操作や故障などタブレットのお問い合わせはこちらまで！

0800-800-0907

通話無料(平日9:00～17:00)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
大 畑 例 心	孝 二・かおり	清 水
齋 藤 藍 輝	賢 要・優 花	大 野
菅 野 結 桜	貴 広・有 希	錦 台
田 中 晴 紀	紀 裕・明 香	熊 町
小 林 里桜奈	智 宗・一 枝	西大和久

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
齋 藤 健 太	北 向	阿 部 有 希	石 川 町
島 和 之	大 野	猪 狩 愛	いわき市
池 上 直 紀	大 野	川 畑 由 果	仙 台 市
志 賀 貴 浩	熊 町	小 園 茉 利 子	いわき市
加 井 瑞 樹	中 央 台	田 村 沙 織	いわき市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
吉 本 洋 明	64歳	大 野
鈴 木 耕 一	81歳	南 平
吉 田 英 雄	80歳	南 平
山 田 万 子	78歳	新 町
松 永 久 子	88歳	久 麻 川 台
堀 本 文 男	69歳	東 台

※2016年（平成28年）7月

町長室から

渡辺 利綱



ガキ大将

「渡辺さんみたいなガキ大将的な人は大事だよ」。40年ほど前、経団連（日本経済団体連合会）で開かれたディスカッションに参加した時、ある方から言われました。原発政策がテーマで、メンバーは学者や新聞社の編集幹部、大企業の役員ら。大熊町から上京してきて、ともすれば尻込みして黙り込んでしまうような席でした。しかし、なぜかその時「なにくそ」と反骨心のようなものが沸き、町民を代表してきたのだからと腹をくくって臨んだのでした。

実際、子どもの頃はガキ大将だったような気がします。祖父が村長在職中に他界しており、周囲から「お前もじいちゃんのように、人のためになれ」と言われたのを覚えています。これが刷り込まれたのでしょうか。人任せにして後で文句を言うなら、最初から自分でやって批判された方がいいと思うようになりました。おかげでこれまで、いろいろなことに首を突っ込んできました。今に至つて反省することしきりですが。

町で初めての特例宿泊が、お盆に合わせて実施されました。一時的でしたが、夜間に家の明かりがともる風景が5年半ぶりに戻りました。家々の明かりが身を寄せるように連なつて、長い歳月を重ねて町民の絆がつくられました。それは今、途絶えようとしているのでしょうか。このままでは本当に古里が失われてしまう。危機感が募ります。「俺もやる」と手を挙げてくれるガキ大将が、一人でも多く出でてくれないかと願っています。

マで、メンバーは学者や新聞社の編集幹部、大企業の役員ら。大熊町から上京してきて、ともすれば尻込みして黙り込んでしまうような席でした。しかし、なぜかその時「なにくそ」と反骨心のようなものが沸き、町民を代表してきたのだからと腹をくくって臨んだのでした。

実際、子どもの頃はガキ大将だったような気がします。祖父が村長在職中に他界しており、周囲から「お前もじいちゃんのように、人のためになれ」と言われたのを覚えています。これが刷り込まれたのでしょうか。人任せにして後で文句を言うなら、最初から自分でやって批判された方がいいと思うようになりました。おかげでこれまで、いろいろなことに首を突っ込んできました。今に至つて反省することしきりですが。

町で初めての特例宿泊が、お盆に合わせて実施されました。一時的でしたが、夜間に家の明かりがともる風景が5年半ぶりに戻りました。家々の明かりが身を寄せるように連なつて、長い歳月を重ねて町民の絆がつくられました。それは今、途絶えようとしているのでしょうか。このままでは本当に古里が失われてしまう。危機感が募ります。「俺もやる」と手を挙げてくれるガキ大将が、一人でも多く出でてくれないかと願っています。

編集後記

・年々、夏の気温が上がっているような気がするのは、自分自身が暑さに弱くなつてきているからでしょうか。皆さんの暑さ対策は何ですか。上手な水分補給のコツは、一度に大量の水を飲むのではなく、こまめに摂ること。熱中症に気をつけて残暑厳しい9月を乗り切りましょう（渡辺）

・カラー面を増やしたのですが、あまり色を使い過ぎないように気を付けています。写真の色だけで十分ですし、紙面に色が多すぎると却つて見づらくなることもあるからです。とはいっても、せっかくのカラー面。見栄えするようにと欲が出てしまってもいます。毎回頭を悩ませています（村）

・秋といえばスポーツを連想しますが、みなさんはどうですか。残暑も少しずつ和らぎしのぎやすくなつていくこれから季節、集中力が高まる時期と言われます。新しいことを始めるのにいいですね。HPやブログでも講座などのお知らせをしています。お気軽にご参加ください（児）

表紙の写真



特例宿泊した佐藤右吉さんご夫婦に同行し、ご自宅に一晩泊めていただきました。奥さんが揚げた天ぷらが、夕飯の食卓に並びました。集まったご家族、ご親戚は「お盆は毎年この家に集まって、天ぷらを食ったんだ」と話し、美味しいそうにほお張っていました。お盆に焼き肉を食べる家、もちつきをする家、それぞれの家にそれぞれの過ごし方があり、それぞれの定番料理があります。帰還とは、町に戻ることではなく自宅に戻ることなのだと再認識しました。夜、外へ出ると、蒸し暑かった日中と比べてひんやりとした空気が漂っていました。しかし居間から窓越しに、温かい雰囲気があふれてくるようでした。



クイズ「目指せ！おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ A・馬の背岬

くうちゃんクイズ A・(ばったり) 出会う



豪州でホームステイ～おおくま希望の翼～



大熊町海外派遣事業「平成28年度おおくま希望の翼」は7月29日から8月6日の日程で行われ、町出身の中学生6人がオーストラリアで貴重な体験をしました。姉妹都市バスターントでホームステイをしながら、地元学校での語学教室を通して現地の生徒らと交流を深めたほか、乗馬や砂金採り体験で見聞を広めました。世界遺産のブルーマウンテンやシドニー市内観察も楽しんだ一行は、航空機の不具合で予定より1日遅れの8月7日、無事帰国しました。町役場会津出張所で出迎えた家族や職員に「ただいま帰りました！」とあいさつをする子どもたちの姿は、出発前より頗もしくなったようでした。

le menu a la carte

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

・会津若松出張所

(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)

・いわき出張所

(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)

・中通り連絡事務所

〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)

・大川原連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1734-1
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)

・現地連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所 2階
☎0246-88-9317

・梨の実サロン平

〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎0246-38-3236

大熊町商工会

〒965-0873
会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770

・いわき出張所

〒970-1152
いわき市好間町中好間字
上川原 36-1
☎0246-85-5103

大熊町社会福祉協議会

・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938

・中通り連絡所

〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733

・会津若松連絡所

〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760

・相馬事業所

〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目 380-1
☎0244-32-0758

